

こんにちは、マクラホワ スベトラナと申します。
今日は、オノマトペについて話したいと思います。みなさん「ニ
ヨキニヨキ」ってどんな様子だと思いますか。

言語によって擬声語の言葉が違っているのはよく知っていました。

例えば、猫の鳴き声は、ロシアではミャオミャオと聞こえます。

中国人は、ミヨミヨ、韓国人のはヤオンヤオン

日本のニャーニャーとまったく違っていますね。留学生は気軽に
動物の鳴き声を学んで擬声語がわかるようになっていきます。

多くの留学生はアニメや漫画がきっかけで擬声語を知るよう
になっていきます。

カンカン

金属のような硬いものがぶつかって出る音

ガンガン

これも金属のような音ですが、重いし、うるさいし、わざと出し
た音の可能性が高いです。

カンカンとガンガンには、これ以外にも意味があります。

夏の太陽がとても強いときもカンカンと言います。また、ガンガ
ンは何かを強く進めるときにも使います。

では、ガンガン話していきたいと思います。

私にとっては一番理解が難しいオノマトペは擬態語です。見えな
くて、聞こえなくて、新たな感覚で微妙なオノマトペは日本人し
かわからないものです。

前にファイナルファンタジーVII（セブン）の映画で「ずるず
る」という言葉をロシア語で鼻水を吸い込む音に訳していたので
すが、最近、オノマトペについての本や辞典を読んで、実際のな
い意味が分かりました。ずるずるはなにかを引きずる音をあらわ
す言葉です。

クラウドと言う主人公は大規模な惨事後落ち込んで、日々をず
るずる過ごしていました。確かに泣きそうな状態ですが、ロシア
語の訳は、日本人がオノマトペで分かった微妙なニュアンスを伝
えられませんでした。

日本人のオノマトペは自由で、変化が速いのでアニメや漫画を外
国語に翻訳するのがとても難しいそうです。

日本語ではオノマトペは説明をしたりするときに便利です。うら
やましいです。

新しいブランドのインクを販売している文具店があるそう

です。この店ではブランドの名称はオノマトペです。インクの色によって名前を付けています。

最初に話した、「ニョキニョキ」は、成長が速いものを表す擬態語です。たけのこの成長によく使われています。みなさん、もう想像ができましたよね、青竹の色です。

このブランドは他にもいくつも面白い名前を付けています。

青い色のインクですが、

「ぷかぷか」は水の上に浮かんでいて、空の色と混ざっているような青色です。

「すいすい」は深い水の中の青色です。

オノマトペは使うだけではなく、自分で作ることもできます。

電子レンジの普及とともに、「チン」する、という言葉も使われるようになりました。

皆さんも新しくオノマトペを作りませんか。もし、みなさんが作ったオノマトペが人気になって、日本語になるかもしれません。

オノマトペは本当に面白いと思いませんか？